

水環境分野の専任教員募集概要

人間環境学部生活環境学科は、生態系保全や自然と人とのつながりを考える自然環境領域、都市交通・住宅・都市計画などの都市環境領域、社会学、環境政策および環境経済などの社会環境領域、水質・環境技術・廃棄物などの生活環境領域および地球環境領域からなる専門科目で構成されており、人間をとりまくあらゆる環境問題を理解し、対応できる実践力と行動力をもって、地域や企業の環境リーダーとして社会に貢献する人材の育成をめざしています。

水環境分野において、研究教育活動や社会活動に取り組み、優れた研究業績を有するとともに、社会とのインターフェースとしての役割を果たすことのできる意欲のある人を求めます。大学および大学院において、学生の教育と研究指導に熱意をもって携わり、かつ大学の組織運営にも責任をもってあたる人物が望まれます。

1. 職名および人員 教授または准教授または講師（いずれも専任） 1名

2. 専門分野 水環境分野（水質工学分野）の教育・研究者

水質浄化・水処理を中心とした水質工学をベースとする水環境分野を専門とし、土壌環境、環境計測、水資源の教育に十分な素養を持つ方。特に、化学分野の業績が豊かであり、水質汚濁に係る環境基準の項目から、環境微量汚染物質までの分析の能力と、GC/MS/MS、LC/MS、ICP/MS など高度分析機器の操作・管理およびそれらについて学生指導する能力を持ち、水質化学や水質分析・水処理技術の講義および実験・フィールドワークの指導能力を有する方。なお、水質汚濁防止法の改正に伴い、本学も特定施設となったことから、薬品管理システムなどを使い、薬品管理や実験室管理ができる能力を有する教育・研究者が望ましい。

3. 担当予定科目

（学部）：水環境学分野に関する基礎科目、展開科目及び実践科目。例えば、「環境制御計測論」、「水質化学・改善技術」、「水質化学実験」など。

（大学院）：水環境学分野に関する専門教育科目

4. 採用予定時期 2016年4月1日

5. 応募資格 次の要件をみたす人

- (1) 私立大学の現状を理解した上で、教育・研究に情熱を持ち、学生指導をしていただける方
- (2) 学部・学科の運営に支障なく積極的に取り組んでいただける方
- (3) 博士の学位を有している方
- (4) 大学院博士前期課程および後期課程を専攻担当できる研究業績を有する方が望ましい
- (5) 競争的研究資金などの獲得実績を有する方
- (6) 着任後に本学に通勤可能な近畿圏内に居住できる方

6. 選考方法

- (1) 一次選考 書類審査
- (2) 二次選考 一次選考合格者に対して、模擬講義および面接を実施

7. 応募書類

- (1) 履歴書（本学指定の様式。学科ホームページからダウンロードしてください）

- (2) 教育研究業績書（本学指定の様式。学科ホームページからダウンロードしてください）
- (3) 主要著書・論文等の別刷（コピー可、最近5年以内のもので5編以内）
- (4) これまでの教育と研究の概要（2000字程度、様式自由）
- (5) 過去10年間の競争的研究資金獲得状況のリスト（様式自由）
- (6) 着任後の教育・研究および学生指導に対する抱負（2000字程度、様式自由）
- (7) 応募者の教育・研究に関して問い合わせできる方の氏名，連絡先等を記載した書類（2名程度、様式自由）
- (8) 最終学位証明書（取得大学発行のもの）

8. 提出期限 2015年8月7日（金）必着

9. 応募書類提出先・問合せ先

（応募書類提出先）

〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1

大阪産業大学人間環境学部

学部長 倉橋 幸彦

TEL: 072-875-3001（代表）

FAX: 072-871-1259（人間環境学部事務室）

* 封筒の表に「生活環境学科水環境分野教員応募書類在中」と朱書きし，必ず書留郵便でお送り下さい。

（問い合わせ先）

〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1

大阪産業大学人間環境学部生活環境学科

学科主任 前迫 ゆり

TEL: 072-875-3001（代表）

FAX: 072-871-1259（人間環境学部事務室）

e-mail: maesako@due.osaka-sandai.ac.jp

10. 備考

- * 応募書類は返却いたしません。
- * 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は選考および採用以外の目的には使用いたしません。
- * 応募の秘密は厳守いたします。
- * 着任後に利用可能な実験設備、研究条件等については、メールにてお問い合わせください。